



# 学校だより 3月号

泉区緑園五丁目28番

TEL (811) 6710

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ryokuenhigashi/>

## おはようのエール

～「あいさつ」は心をつなぐ～

校長 副島 江理子

緑園・名瀬地区には紅白の梅がいたるところに咲いており、春の到来を感じます。

2月の生活目標は「自分からあいさつをしよう」でした。月初めの全校朝会では、4年生がわかりやすく「あいさつ」について説明をしてくださいました。その後、登校時に「自分から、目を見て、大きな声で、笑顔で」あいさつをする子どもたちがぐんと増えました。

また、卒業研究に取り組んでいる6年生の中で、「あいさつ」をテーマに取り上げた人がたくさんいました。自分からあいさつするという実践を通して、あいさつのよさに気づき、特に、朝のあいさつは「元気が出る」と感じた6年生が多かったようです。私も、登校時に、子どもたちから元気なあいさつをもらおうと、「今日も元気だな!」と安心し、元気になり、うれしい気持ちにもなります。あいさつの力はすごいと実感します。

「ねむたい朝でも みんなに会えば 元気がわいてくるから 今日笑顔でおはよう  
みんなのパワーをもらったら 苦手なことも なんだか乗りこえられそう・・・  
笑って 怒って 毎日いろいろあるけど がんばってる君を だれかが見ているから  
ひとりじゃないこと忘れずにいれば だいじょうぶ さあ顔を上げて 新しい朝が来た!・・・」  
(「おはようのエール」・梅野知子 作詞・作曲)より一部抜粋)

これは、本校が「5月の歌」として音楽朝会でも歌っている「おはようのエール」という歌の一部です。明るく元気よく歌える歌ですが、こうやって改めて歌詞を読んでもみると、朝一番のあいさつは本当に大切だと実感します。朝のあいさつには「今日も一日よろしく!」「お互いがんばろう!」という気持ちが込められています。元気に朝のあいさつができるようになった人たちはもちろんのこと、まだ、あいさつは苦手と感じている人には、ぜひこの歌詞をプレゼントしたいと思います。

2月は終わりますが、子どもたちにはこれからも自分からあいさつをすることを心がけてほしいと思います。そして、子どもたちの明るいあいさつが学校から地域へと広がっていくといいなと思います。ご家庭では、朝、学校に行くお子さんに、ぜひ「いってらっしゃい!」と一声かけて送り出してください。

平成30年度も最後の月を迎えます。3月15日には、いよいよ6年生が卒業します。これからは、学校も6年生を送る準備に入ります。在校生は素敵な6年生の姿を心に焼き付け、6年生は共に学んだ同学年の仲間との絆を深めて、一人一人が大きく輝いて、本校から巣立っていくことを心から願っています。

保護者・地域の皆様には、一年間、本校の教育活動を支えていただきましてありがとうございました。最後まで、子どもたちをあたたく見守っていただけますよう、よろしく願い申し上げます。